

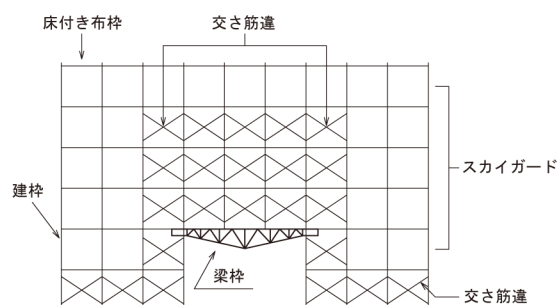
据置型先行手摺 アルミスカイガード

●特長

アルミスカイガードは、枠組足場にそのまま取り付けられ、墜落・転倒などによる労働災害を防止するための「据置型先行手すり枠」です。

●注意事項

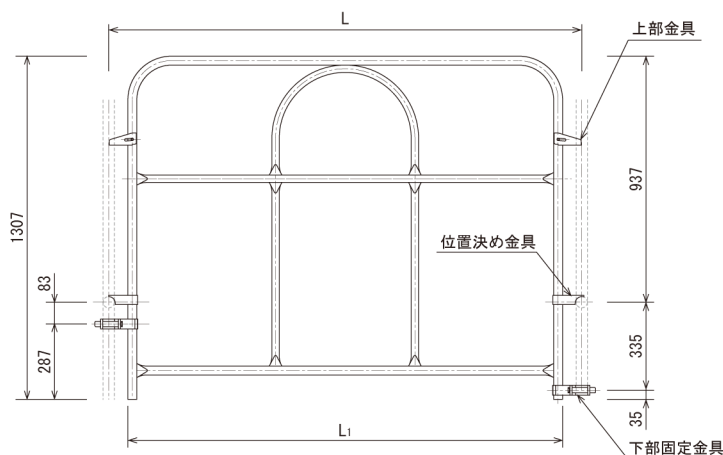
1. アルミスカイガードは、標準建枠に取り付けた場合でも簡易建枠と同じ強度扱い(34.3kN:3.5t)となります。
2. 足場開口部の梁枠を使用する部分は、交さ筋違とアルミスカイガードを併用してください。
3. 足場開口部に梁枠を使用する部分は、梁枠の直上部及び梁枠のレベル上の両端それぞれ3層以内には、交さ筋違又は交さ筋違とアルミスカイガードを併用してください。



建枠寸法		建枠1枠当りの許容支持力	積載荷重 (1スパン当り)	使用高さ	壁つなぎ間隔(*)	
幅(W)	高さ(H)				垂直	3層
600mm以上 1,250mm以下	1,800mm以下	34.3kN (3.5t)	2.45kN (0.25t) 2層以下	45m	水平	4スパン

(*)但し養生シートを張らない時。養生シートを張った場合には、壁つなぎ間隔を垂直2層、水平2スパンごとに設けます。

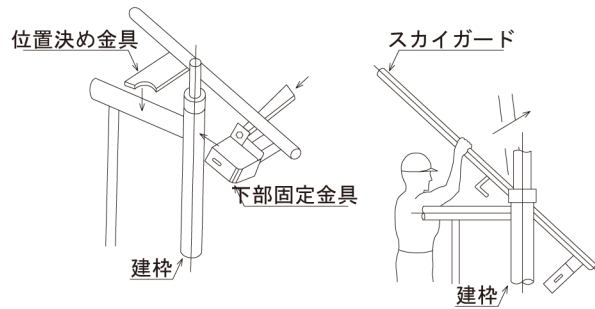
品名	品番	L寸法	L ₁ 寸法	製品重量	梱包数(枚)
アルミスカイガード	ASG18T	1,829mm	1,683mm	7.0kg	25
	ASG15T	1,524mm	1,378mm	6.4kg	
	ASG12T	1,219mm	1,073mm	6.0kg	
	ASG09T	914mm	768mm	5.3kg	



組立手順

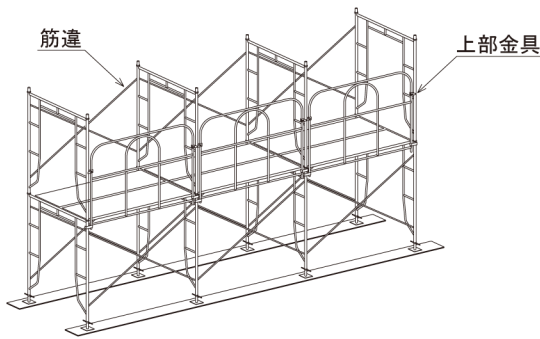
①

建枠の横架材に位置決め金具を乗せ、下部固定金具を建地に固定します。



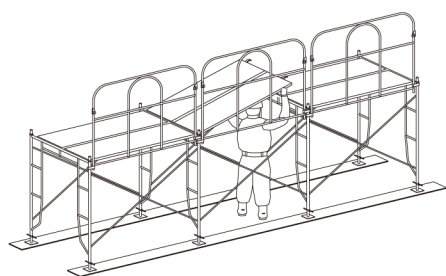
④

筋違を躯体側に取り付け、その後スカイガードの上部金具を建地に突きあてます。



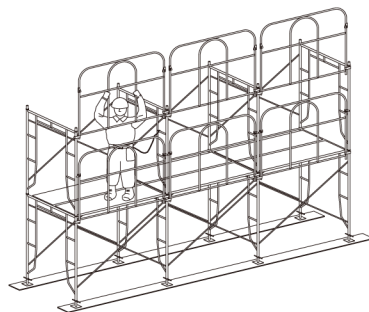
②

布板、階段を取り付けます。



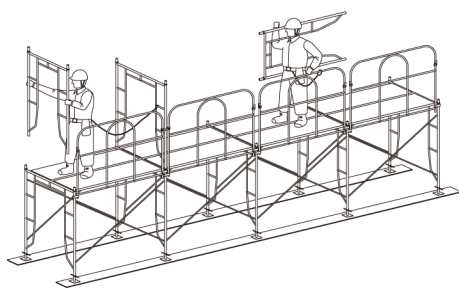
⑤

以下同様に、①～④を繰り返します。



③

建枠を取り付けます。



※足場の両サイドの建枠を組立てる場合には、スカイガードの手摺に安全帯を取付けて作業して下さい。

※作業者が建枠又は筋違を運搬する時には、必ず肩に担ぐかまたは手に持ち、片手はスカイガードの手摺につかまりながら作業床上を移動する事を厳守して下さい。

●組立上の注意事項

1. 足場の2層目からは、前踏側(内側)に交さ筋違、後踏み側(外側)にスカイガードを全面に設けて下さい。
2. 作業者が足場を組立・解体する場合は、必ず機材を肩にかつぐか片手に持ち、片方の手でスカイガードに固定して作業を行って下さい。
3. 足場の両端(妻側)の建枠を組み立てる場合は、墜落防止のため安全帯をスカイガードに固定して作業を行って下さい。